

06

Vol.39

第17期

2026年

在住協通信

JTA 一般社団法人 日本在来工法住宅協会
Japan Traditional Wooden Home Association

伝統の技術を未来へ。

今月号の見出し

- ・会員インタビュー
- ・熱中症の傾向と対策ポイント
- ・特定技能外国人のよくあるご質問
- ・新規会員のご紹介
- ・在住協事務局便り
- ・お知らせ
2026年度 全国会員集会
参加募集中
- ・第17期 5月度理事会開催報告



有限会社 三 豊

Interview File no. 18

会員インタビュー

岡崎支部長

有限会社 三豊

代表取締役

竹内 博行 さん



在住協通信のナビゲーター

Zaijyu Kyoko's
Pickup!

朗らかな人柄がつなぐもの

社員には「社長ではなく“竹内さん”と呼んで」と伝え、失敗しても安心して報告できる関係を築かれています。

在住協の支部長やお住まいの地域の区長も担う姿からも、人との関わりを大切にしてきた、竹内さんらしい朗らかさが伝わってきます。現在は息子さんも現場で修業中。先代から地域に根差し、人を大切にする姿勢が、次の世代へ受け継がれています。

おすすめの愛用道具



スマホとPC、フリスビーを片手に
(2026/5/12 撮影)

夢中になれるものに導かれてはじまった水道屋人生

フリスビーが連れてきた道

有限会社三豊には、上下水道事業部と、フライングディスク（フリスビー）を取扱うスポーツ事業部とがあります。

竹内さんがフリスビーに魅せられたのは高校生の頃。大学では自らクラブを立ち上げ、その後は国内競技連盟の支部運営も担い、全国普及の先駆けとして、50年以上携わってきました。当時の勤め先から「フリスビーと土日の仕事、どちらを取る」と迫られた時に、迷わずフリスビーを選んで退職。そこへ「日曜は休みだから続けられるよ」と声をかけてくれたのが、奥様の実家が営む水道屋でした。「ここまでフリスビーの話しかしてないですね」と笑う竹内さん。好きなことへ真っ直ぐ向かう姿勢が、今の仕事の土台をつくっています。

任されるまでの10年超の年月

全くの未経験の状態、35歳ではじめてスコップを握った竹内さん。ベテランの先輩の背中だけを頼りに、見て覚える日々が始まりました。工程も道具も設備機器も多岐にわたる水道工事では、一通りはできるようになっても、見積で赤字を出すこともあったといいます。それでも先代の経営陣に支えられながら、12～13年かけて全工程を自分のものにしていきました。「経営も任されるようになって、とにかくやらなくてはと本気になりました。」と竹内さん。

全ての現場で報連相を徹底することで、不具合や問い合わせにも即対応できる体制を構築。その積み重ねが信頼につながり、今では月20件超を手掛ける忙しい日々が続いています。

蛇口から水が流れるありがたさ

「最後に通水試験をすると、ザーッと水が流れて下水本管まで届く。初めて一人で全てやり切った時、“ここまで作業しないと水は使えない。これが水道屋の仕事なんだ”と実感しました」と竹内さん。毎日当たり前のように使う水。その裏側に、土を掘り、管をつなぎ、流れる先まで責任を持つ職人の仕事があります。お話を聞きながら、水が流れるありがたさを改めて感じました。



隅々まで整理整頓された資材置き場
「整理が得意な社員がいるんです」と竹内さん

2026年 熱中症の傾向と対策ポイント

今年の夏は全国的に平年より気温が高く、猛暑となる可能性があります。特に梅雨明け後は暑さが強まり、例年より早い時期から厳しい暑さになる見込みです。(日本気象協会「Weather X」より)

熱中症は各自の行動、習慣で予防することができます。厚労省サイトで公開されている自分でできる7つの熱中症予防対策動画をご紹介します。社内教育や協力会社に共有し、熱中症予防の周知にご活用いただけますと幸いです。

熱中症予防スイッチ・オン

その行動、その習慣がいのちを守る 自分でできる7つのこと

- 1-1. 熱中症を正しく知ろう 管理者編 (約13分)
- 1-2. 熱中症を正しく知ろう 作業員編 (約12分)
2. 応急手当と水道水散布法 (約7分)
- 3-1. 暑さ指数の活用(測定) 管理者編 (約7分)
- 3-2. 暑さ指数の活用(測定) 作業員編 (約3分)
4. 暑熱順化 (約3分)
5. 水分塩分同時補給 (約4分)
6. ブレクーリング (約3分)
7. 健康管理 (約3分)



▲詳細はこちら
クリックするとサイト
へリンクします



在住協は『熱中症ゼロへ』プロジェクトに参加し、熱中症で亡くなる方の「ゼロ」を目指し、熱中症対策の啓発に努めています。

特定技能外国人のよくあるご質問

※各QRコードをクリックするとサイトへリンクします

Q1. 退職した場合はどうすればよいですか？

退職報告手続き詳細▼

「外国人就労管理システム」で退職する特定技能外国人の情報を入力し、報告してください。登録が完了すると受入負担金の請求も止まります。



※外国人就労管理システムとは：特定技能外国人の雇用状況を登録・管理するためのオンラインシステムです。受入企業において、必ず確認・登録等を対応できる体制を整えてください。

Q2. 2号合格を目指しています。何から取り組みればよいですか？

まずは試験の出題範囲や過去問題を確認し、求められるレベルを把握することが重要です。

特定技能2号は技能検定1級相当で、班長・職長としての指導・工程管理能力も求められます。現場経験を積みながら、(一社)建設技能人材機構【JAC】の公開する過去問題などを活用し、5年を待たずに筆記試験を受けておくなど計画的な準備をおすすめします。

過去問題など▶

(各国語翻訳版もあります)



Q3. 2号に合格しましたが手続きはありますか？

入管での在留資格変更許可申請(1号→2号)が承認されましたら「外国人就労管理システム」に2号移行する特定技能外国人の情報を入力し、報告してください。登録が完了すると受入負担金の請求も止まります。

2号移行報告手続き詳細▶



在住協事務局便り 今期も活発な事業活動を行います(梅村)

昨年度に引き続き、1. 会員関係性の管理 2. 付加価値提供 3. つながりの強化 4. 人材確保・育成支援事業を柱として活動して参ります。正式には6月25日の総会で第17期事業計画書(案)をご承認頂いてからとなりますが、昨年度の実績をもとに、更に充実させ、社会から、そして、会員の皆様から価値を認めて頂けるよう頑張ります！



事業計画書を確認中です(2026/5/18撮影)

We are members!



新規会員のご紹介

株式会社オオニシ(奈良県)
株式会社大貫工務店(栃木県)
株式会社間乃工業(鳥取県)
KFケミカル(株)安全協力会様 3件

新規入会の皆様
未永くよろしくお願い致します

お知らせ

2026年度 全国会員集会参加募集中

日時 6月25日(木)

プログラム 13時半開場、受付開始

14:00 開会

14:10 セミナー「住宅政策の最近の動向」
講師：国土交通省住宅局 住宅戦略官付
課長補佐 佐原 修平氏

15:30 定時社員総会

- ・ 玉木理事長ご挨拶
- ・ 議案審議

16:30 在住協アワード

16:45 会員交流会(18時終了予定)
※原則として会費事前申込制
(5,000円/人)です

場所 TKPガーデンシティ
PREMIUM品川高輪口

東京都港区高輪4-10-18 京急第一ビル 3階



最終締切：6月10日(水)

お申込はこちらから▶



第17期 5月度理事会開催報告

5月26日に第17期5月度理事会が開催されました。第16期事業報告書・計算書類、第16期定時社員総会の内容について審議され満場一致で可決されました。これを受け、6月25日に会員集会定時社員総会が開催されます。

発行元：一般社団法人 日本在来工法住宅協会



〒108-0074
東京都港区高輪2丁目14番18号 グレイス高輪207
TEL：03-6408-0285 FAX：03-6408-0286
e-mail：zairai@jtha.jp HP：https://jtha.jp/

2026年6月吉日発行

FAX講読ご利用のみなさまへ

1. カラー版メール配信をご希望の方は、貴社名・ご担当者名・メールアドレスを記載のうえ、zairai@jtha.jpまでご連絡ください。
2. 配信停止をご希望の場合は、会社名・FAX番号・「配信停止希望」を明記のうえ、ご連絡ください。なお、反映までに時間がかかる場合があります。